

議 事 録

<input type="checkbox"/> 公開・一部公開・非公開			部 分 非公開 理 由		
市長	副市長	部長	文書管理責任者	保存期間	30 () ・ ⑩ ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随
――	――		――	作成日	令和 8 年 3 月 26 日 (木)
課長	課長補佐	係長	係		記録者所属 建設課都市計画係
					職・氏名 主査 櫻井 印

会議等の名称	第 29 回東御市都市計画審議会	開催日時	令和 8 年 3 月 26 日 (木) 午前 10 時～午前 11 時
		場 所	本館 2 階 全員協議会室
主催者(事務局)	建設課都市計画係	司会者	武井課長
出席者	委員 11 名 柳沢吉保委員、澤柳由美子委員、堀育夫委員、山岸智之委員、関昌子委員、村山弘子委員、合津俊雄委員(代理：上田地域振興局企画振興課長 鎌田宣之)、片桐剛委員(代理：上田建設事務所整備課 中嶋亮)、依田繁二委員、原田京子委員、美斉津正子委員 事務局 7 名 山邊都市整備部長、武井建設課長、所都市計画係長、富山都市計画支援員、金井下水道係長、櫻井、(株)地域総合計画 1 名		
欠席者	齋藤佳久委員、酒卷杏里委員		
傍聴人	3 名		

議 事	(議事) ・パブリックコメントの結果について ・都市計画マスタープラン(案)及び立地適正化計画(案)について (その他)	(資料) ・次第 ・委員名簿 ・会議資料
決定事項 (要点を簡条書)	「第 2 次東御市都市計画マスタープラン」及び「東御市立地適正化計画」の案について、妥当であると答申された。	
次回報告事項		
次回開催		

発言者	発言内容
柳沢会長	<p>【1 開会】進行：武井課長</p> <p>【2 会長あいさつ】 本日は策定検討委員会についてまとめていただいた計画について慎重審議していただきたい。また、本日は市長に答申をする予定なので、円滑な進行にご協力いただきたい。</p>
花岡市長	<p>【3 市長あいさつ】 「都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定検討委員会」において、丁寧にご議論を重ねていただき、このたび計画案として取りまとめていただいた。本日は、この計画案について、幅広い観点からご審議を賜り、ご答申をいただきたい。</p>
事務局（櫻井）	<p>【4 議事】進行：柳沢会長</p> <p>(1) パブリックコメントの結果について (資料1に基づき説明)</p> <p>(質疑無し)</p>
事務局（櫻井）	<p>(2) 都市計画マスタープラン（案）及び立地適正化計画（案）について (資料2に基づき説明)</p>
柳沢会長	<p>本計画は、市民の居住実態や最新の災害リスク等の徹底した調査に基づき策定された。人口減少社会を見据え、周辺自治体とも連携する「拠点連携型都市構造」を提唱しており、数十年かけて緩やかに転換を図る方針である。防災対策を具体化しつつ、市民や事業者とのパートナーシップによる持続可能な街づくりを推進していくものとなっている。本計画は今後の指針であり、今後はこれに沿って各施策を具体的に進めていくことになる。</p>
村山委員	<p>パブリックコメントで説明を記載すべきと意見があった用語で、用語集に載っていないものがある。</p>
事務局（櫻井）	<p>改めて精査し、パブリックコメントでご意見をいただいた用語は用語集に掲載する。</p>
堀会長代理	<p>東御市は5地区が一体となった市であり、それぞれの地域が、よりよい地域にしようとして努力してきた。一方で、今後は人口減少や高齢化が進</p>

柳沢会長	<p>行していく実情がある。今回の計画は、今後の現実を捉えて、持続可能なまちをつくるものとなっている。</p> <p>それでは、今回の計画書案を妥当であるとして答申書をまとめていきたいがよろしいか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>(答申書案を作成、審議会で確認)</p> <p>(答申書を会長から市長へ手交)</p>
花岡市長	<p>慎重審議を重ねていただき、感謝申し上げます。引き続き持続可能なまちづくりに取り組んでいく。</p>
事務局（櫻井）	<p>【5 その他】</p> <p>いただいたご意見や答申を踏まえ、今後計画を策定する。委員の皆様には計画書を送付するので、ご覧いただきたい。</p> <p>【6 閉会】</p> <p style="text-align: right;">11：00 閉会</p>